

輝き ふれあい 安らぎの都市

平成13年(2001年) 第712号

7月 1日号

かすか

- ◆ P.2-5 特集 市長と広報レポーターの対談
- ◆ P.6-7 同和問題啓発強調月間
- ◆ P.8 保護司・障害基礎年金
- ◆ P.9-17 お知らせ
- ◆ P.18 あそぼ〜児童センター
- ◆ P.19 曇りのち晴れ・クイズ・散歩道
- ◆ P.20 まちのニュース・元気をパチリ

やめようよ ひとの笑顔を奪うこと



標語：宮原 みおさん (博多青松高等学校 ※春日西中在学中の作品)
絵：田中めぐみさん (筑陽学園高等学校デザイン科)

7月は同和問題啓発強調月間です

春日の明日を語りあう

市長と広報レポーターの対談

井上市長が就任して丸2年。4年の任期のちょうど折り返し点を迎えました。

今回は、広報レポーターと市長の対談を通じて、これまでの井上市政を振り返りながら、今後の方針をうかがいました。

都市基盤は充実

市長 ちょうど就任して丸2年が経過しました。公約の中で達成できたもの、現在取り組んでいるもの、今後取り組まなくてはいけないものなど、課題はたくさんあります。

私は、春日市の都市基盤はある程度は充実しているのではないかと考えています。ふれあい文化センターや、奴国の丘歴史資料館などの文化施設、いきいきプラザ、ぱれっと館、児童センターなどの福祉施設、その他にも、小学校の放課後児童クラブ舎など、充実しています。下水道も100%完備しました。

今後は、これらの施設を活用して、ソフト事業を中心に進めていかなければなりません。

人を中心にしたまちづくり

市長 これからの春日市は、「人を中心にしたまちづくり」が、私の考えです。これからは、行政のお仕着せではなく、住民自らが考え、そして取り組んでもらいたいと考えています。各地区ごとに、もっと、特色をだせないでしょうか。地区に住んでいる住民自らが考え、行政はそれを支援する形がとれないでしょうか。

日の出町地区や春日原地区、桜ヶ丘地区では、新しい取組みが、一部始まっているようです。

鬼塚レポーター 春日原小学校では、授業の一環として、春日原の文化団体の発表会を行ったり、地域のお年寄りを招いて、「ふれあい給食」で交流を深めています。

永田レポーター 日の出町地区では、地域の人、特に女性部が元気で、小学校の研究発表会や運動会などに、よく参加されています。この前は、修学旅行にもゲストティーチャーとして同行されたんですよ。

市長 素晴らしい試みですね。桜ヶ丘地区では、自治会を中心に、自主防災組織が発達で、実に頼もしい。行政から見ると、このソフト事業の難しさは、成果が見えにくいことですね。それに一過性で終わらせる

鬼塚文子レポーター

「春日原小学校では、老人クラブとの交流が盛んに行われています」



永田智恵子レポーター

「日の出小学校も、地域と連携して、学校行事を行っています」



井上澄和市長

「今後は、ソフト作りが大切です。いろんな地域の活動を大切にしていきたいですね」



福山正美^{ふくやまさみ}レポーター

― 中学校給食問題を早く解決して
いただきたい ―



のではなく、長く続けることが大切です。
地域の人たちと連携して、ソフト事業が
充実できればと願っています。

移動人口は20%

市長 春日市は、毎年、全人口の20%以上
の人が転入転出しています。延べで言いま
すと、5年で春日市の全ての人が入れ替わ
る計算になります。

人の入れ替わりがこうも激しいと、隣は
何をする人ぞ、といったことにもなりかね
ません。

ほんの一時住む人たちにも、春日は良い
まち、住みやすいまちと思っていいただきた
い。それには、地域づくり、まちづくり、
ふれあいを通しての人づくりが大切です。
スポーツでも文化でも、何でもいい。ただ、
行政主体では長くは続かない。住民自らが、
自分たちで、充実感を持つてやることが大
切です。

山脇友子^{やまわきともこ}レポーター

― 中学校の給食の実現のためいろ
んな検討をしてみては ―



給食問題

福山レポーター 学校の話題が出たところ
で、中学校の給食問題はいかがでしょうか。

市長 これも大切な問題です。早急に回答
を出さなければいけません。一方で、市
民の意見を聞き、取り入れていかなければ
ならない。

先日、中学校給食審議会から、「ランチ
ルームや、給食室を学校ごとに作るのが望ま
しい」との答申を受けました。この答申は
尊重しなければなりません。そのような
場所が学校敷地内に可能なのか、あるいは
どこに確保していけばよいかなど、課題も

浦晃栄^{うらあきえ}レポーター

― 春日は、交通の不便な地域が多い。
高齢者の足の確保も必要では ―



まだまだ増える人口

市長 春日市の人口は10万6,000人。
面積は14・15㎢。人口密度が、西日本で那
覇市について2番目に高いんです。もう市
内には、家を建てる場所も無いように思わ
れますが、マンションなどが建ち、人口も
まだ増え続けています。

先ほど、都市基盤は充実していると言ひ

あります。

山脇レポーター まだまだ課題がたくさん
あるみたいですね。福岡市などでは、一ヶ
所で給食をまとめて作るセンター方式で行
ってるようです。いろんな検討をして、早
く実現していただきたいです。

市長 現在、実施に向けて教育委員会で検
討中ですが、この結果が出次第、市長とし
て方向性を示したいと考えています。

また、この問題を契機に、食事の大切さ
やマナーアップなど、家庭での生活の改
善にも目を向けていきたいと考えています。

交通渋滞の解消

市長 春日市は、急激に人口が増えたため、
道路の整備が遅れた箇所があります。これ
が渋滞を引き起こしています。早急に解決
しなければいけないと考えています。

JR春日駅前の立体交差事業は8月に開
通予定ですが、その他の地区も渋滞解消の
ため、重点的に取り組んでいきます。

コミュニティ(市内循環)バス

浦レポーター 地域によっては、高齢者な
ど公共施設に出かけるのが不便なようで
す。

市長 コミュニティバスの導入を、ぜひ実
現したいと考えています。

レポーターさんが言われたように、市内

でも交通の不便な地区があります。地区によつては、市役所に行くのに、いったんバスで大橋駅に出て、電車に乗り換え、春日原駅から歩いて行く場合もあるそうです。また、市内には立派な施設がたくさんありますが、交通の便が悪く、利用しにくいという現状もあります。

ぜひ、この計画づくりに市民も参加してもらい、使い勝手のいいコミュニティバスを実現させたいと考えています。

予算はそんなに裕福ではない

福山レポーター 親の立場から言えば、3歳児までの医療費補助を5歳まで延長していただきたい。

この時期は、一番医療費がかかる時期なんです。

市長 市の予算は275億円ですが、実はこのうち必要な経費を除いて、直接事業で使える予算は、45億円しかありません。

少子化の時代、乳幼児の医療費補助も大切な問題です。現在、乳幼児の医療費の補助は、県から補助金をもらって運営しているのですが、その補助が、だんだん削られているんです。現在の3歳児未満までの無料を維持するだけでも、市の負担が増えて大変なんです。現段階では、5歳児まで引き上げるとなると、とても難しいですね。

これからは、課題に優先順位を付けるなど、本当に必要な所に力を注がなければいけません。必要があれば、これまでの制度

も見直さなければいけません。

東レポーター 例えば、これまで高齢者といえは弱者として対応されていましたが、今では裕福な人も多いですし、いろんな所の見直しも必要かも知れませんがね。

市長 そうなんです。財政的にも、なんでもできる時代は終わりました。

しかし、本来に必要な、弱者に対しては、行政が支えなければなりません。

自分たちでできる部分は自分でやったり、バブル期につくられた制度を見直すことも必要です。

環境問題

野口レポーター 環境問題もたいへん大きな課題を抱えています。

市長 確かに環境問題は大きなテーマです。しかし、これまでのように、行政が税金を使つて、なんでも処理していくのがいいのかどうか、考えなければなりません。今後は、自己の責任で、自分で負担して処理することも求められるでしょう。

民間の力を活用

市長 これからは、民間の力の活用も進めなければなりません。

保育所でも、最初民間に委託する際には、反対意見も多かったようですが、現在はうまくいっています。

民間で運営されるようになって、競争原理が働き、各保育所が工夫をするようになって、特色ある保育園が増えました。結果として、サービスの向上にもつながったということだと思います。

小学校の特色づくり

浦レポーター 小学校でも、もっと学校の特色を出したいですね。大規模校の問題はありますが、大きな学校はその良さもあるでしょうし、小さな学校も小さな良さがあると思います。

市長 例えば、多目的ホールなどを、もっと地域に開放して活用してはどうでしょう。老人クラブなどと連携してもいいのでは。

野口レポーター 地域と子どもたちの関わりはとても大切ですね。

野見山レポーター でも、実際には学校が休みの時など、施設を利用するのに不便な面もあるようです。

堀レポーター 学校を開放すると、今度は不審者の問題など、安全面での心配も出てきます。

市長 施設を使いやすくするために、地域

東美和子レポーター

「今の時代、ムダなところを見直していく必要もあるのでは」



野口隆子レポーター

「環境問題も解決しないといけない課題が多いのでは」



堀雅子レポーター

「学校を開放した時の安全性の配慮も必要」



井上澄和市長

「皆さん、ぜひ出前トークに参加してください」



野見山啓子レポーター

「私たちも、積極的に参加して、よりよい春日市を一緒に作りましょう」



「出前トーク」の日程

期 日	場所(地区公民館)
7月 3日	下 白 水 南
7月 4日	上 白 水
7月 6日	白 水 池
7月10日	日 の 出 町
7月17日	岡 本
7月18日	大 和 町
7月19日	須 玖 南
7月24日	昇 町
7月25日	若 葉 台 東
7月26日	弥 生
7月31日	大 谷
8月 2日	泉
10月 2日	塚 原 台
10月 3日	光 町
10月 9日	春 日 公 園
10月10日	春 日 原 南
10月11日	小 倉
10月16日	春 日 原
10月23日	宝 町
10月24日	天 神 山
10月30日	春 日
10月31日	小 倉 東
11月 8日	平 田 台
11月13日	紅 葉 ケ 丘
11月14日	千 歳 町
11月15日	松 ケ 丘
11月20日	惣 利
11月21日	ち く し 台
11月22日	須 玖 北
11月27日	桜 ケ 丘
11月28日	下 白 水 北
11月29日	若 葉 台 西

時間 午後7時～9時

※ 春日原南地区は、午後7時30分～9時30分に行います。

※ 白水池地区は5日 の予定が6日 に変更になりました。

で対策が立てられないでしょうか。

利用の際のルール作りなどは、行政が決めるのではなく、利用者や地域住民が話し合って決めてはどうでしょう。

また、不審者への対策については、学校を閉鎖するのではなく地元警察等との連携を深めながら、地域を挙げて取り組んでいく必要があります。

市民と行政が協働してまちづくり

市長 今の時代、まちづくり、地域づくりは、市民と行政がともに手を取り合って行う「協働」という視点が大切です。

そのために、行政内部の情報をもっとオープンにします。

市民の皆さんにも市の実情をもっと知っていただき、判断材料を増やしていただければなりません。

その上で、市民の皆さんと、春日市の課題について話し合い、双方が納得した上で、政策に優先順位をつけていくことができるようになれば、理想的です。

出前トーク

市長 出前トークを7月3日から行います。

私が直接、皆さんのもとを訪ね、率直に語り合いたいと思います。意見交換を通じて、皆さんの生の声をお聞かせいただき、また逆に、市の置かれている台所事情を知っていただきたいと思います。

まずは、会場に足を運んでください。地道に、少しずつですが、確実に、「協働によるまちづくり」を進めていきましょう。

野見山レポーター 出前トークは、有意義な企画になりそうですね。私たち市民も積極的に参加して、意見を述べ、よりよい春日市を一緒に目指したいですね。



県内で一番住みやすいまちと評価される春日市も、昨今の厳しい社会情勢の中、台所事情は楽ではありません。

公共施設や下水道などの基盤整備がほぼ充足したとはいえ、学校給食や渋滞解消、

小学校新設など、まだまだ課題は山積しています。

今後は、限られた予算の中で、何を優先していくか、行政と市民が一緒になって考え、決定していく「協働作業」が求められています。

その一歩となるのが、これから始まる「出前トーク」ではないでしょうか。

今回の対談が、出前トークに参加する皆さんの参考となれば幸いです。

(広報担当)

広報レポーターってなあに？

市報がさすがに、地域の情報を一早く届けるのが、広報レポーターの仕事。

主婦だったり、PTA役員だったり、外国語教師だったり、元氣なメンバーばかり。

地域の催しや学校の行事があれば、カメラを抱えて即取材。ボランティアながらも、地域特派員として活躍中。

小学校校区ごとに1名、計11名。

自分らしく生きられる社会に 7月は同和問題啓発強調月間です

私たちは、だれもが自分らしく、心豊かに生活していきたいと願っています。

しかし現在、私たちの周りにはさまざまな差別や偏見があります。同和問題もその一つです。

これまで、同和問題の解消に向けてさまざまな取り組みが行われてきましたが、今だに差別はなくなっていない。

私たちは知らず知らずのうちに差別に同調したり、無関心になったりしてはいないでしょうか。

差別のない、明るい未来を築くためには、人の話やうわさ話、迷信などをうのみにせず、私たち一人ひとりが事実を知り、ものごとを正しく理解し、そして行動することが重要です。

同和問題とは

同和問題の起こりは、江戸時代に、武士階級が封建制度を維持するために身分制度をつくったことだと言われています。武士階級は、民衆の不満をそらすため、身分によって住むところや職業、行動を制限するなど、人々のあいだに意図的に差別意識をつくりだしてきたのです。

明治時代になって、制度上の差別はなくなりまし。しかし、人々の心に根付いた差別意識は、なかなか消えず、現在もさまざまなかたちの差別や偏見が残っています。



結婚差別



同和地区出身という理由で結婚を断られたり、つきあいを禁じられたりすることがあります。

私たちの身近にある差別

残念ながら、今でも、同和地区出身というだけの理由で不当な扱いを受けるといった差別が行われています。

就職差別



本人の能力や適性とは無関係に、就職を拒否されることがあります。

インターネットによる差別



掲示板などに差別を助長する内容が書き込まれる問題が起きます。

しない、させない、許さない。身元調査は人権侵害



結婚差別や就職差別を助長しているのが、身元調査です。身元調査とは、結婚相手や就職希望者の、出身地や家柄などを調べるもので、その多くは同和地区出身かどうかを調べるものです。そのため、本人の知らないところで、うわさや中傷などを含むさまざまな情報が、事実として伝えられてしまします。

このように身元調査は著しく人権を侵害することになります。筑紫地区4市1町は、「身元調査お断り運動」を進めています。

たとえささいなことでも、また、善意のつもりであつても、身元調査をしたり、それに答えたりすることはやめましょう。

明るい未来を目指して

同和問題は、そのうち自然となくなるのでは？

「何も知らない人にわざわざ教える必要はない」「寝た子を起こすな」「私自身は差別をしていないから関係ない」という人がいます。本当にそれでいいのでしょうか。何も知らない人が、誤った情報を事実として受けとめてしまったら、そこから新たな差別が生まれます。

私たちの周りに存在する差別に対し、「放っておけばよい」「自分は関係ない」という考えでは、いつまでたっても差別はなくなりません。

私たち一人ひとりが、同和問題などの人権問題について正しい知識を持ち、差別をなくすために、行動を起こさなければならぬのです。



参加しませんか

福岡県は、毎年7月を同和問題啓発強調月間と定めています。これは、昭和44年7月10日に「同和对策事業特別措置法」が施行されたことを受けて、毎年7月にさまざまな啓発活動を集中的に行っているものです。

福岡県と春日市は、同和問題についての理解を深めてもらうための講演会などを開きます。

この機会に、私たちのまわりのさまざまな人権問題について考えてみませんか。皆さんの参加を待っています。

春日市同和問題講演会

日時 7月6日 午後7時～9時

(受付午後6時30分～)

場所 ふれあい文化センター大会議室(大谷6-24)

内容

▽同和問題についての参加型学習

講師 伊藤清隆さん(福岡県同和教育研究協議会副会長)

▽ミニコンサート

和田名保子さん(オカリナ&ケーナ)
花田久美子さん(シンセサイザー)

福岡県同和問題講演会

日時 7月12日

午後1時～4時

場所 クローバープラザ(原町3-1-7)

内容

▽講演 「私の歩んだ道」～差別の中を生き～

講師 山口 祝さん

▽人権コンサート「確かな出会いを求めて」

出演 やじろべえ(中山洋一さん、神吉和彦さん)

福岡県人権啓発情報センター 県民講座2001

同和問題をはじめ、私たちのまわりのさまざまな人権問題について考える講座です。

日程・内容

▽7月28日 人権全般

▽8月11日 同和問題

▽9月22日 女性問題

▽10月13日 高齢者問題

▽11月17日 障害者問題

▽12月22日 子ども問題

▽1月26日 人権全般・まとめ

時間 午後1時～4時20分

会場 福岡県人権啓発情報センター視聴覚

研修室(クローバープラザ7階)

募集人員 各100人(申込先着順)

参加費 1回200円

申込方法 同センター備え付けの申込書で、

各開催日の一週間前までに申し込む

申込・問い合わせ先 福岡県人権啓発情報

センター事業課

(〒816-0804原町3-1-7ク

ローバープラザ7階)

(584) 1271

(584) 1273

街頭啓発

西鉄春日原駅、JR春日駅、市内のスーパーマーケット前で、リーフレットと啓発物品の配布を行います。

期間 7月2日～31日

読みましたか 人権啓発冊子「ひまわり」

市は、人権問題を正しく理解してもらうため、毎年、啓発冊子「ひまわり」を作って、市民の皆さんに配っています。

今年の「ひまわり」は、4月1日号の市報と一緒に各家庭に配りました。もう一度読み返し、家族で人権問題について話し合ってみませんか。

なお、「ひまわり」は情報公開コーナー、人権女性政策課、市民図書館にも置いています。



私たちのまわりには、まだまだたくさん差別があります。何もせずに放っておいては、いつまでも差別はなくなりません。

今、私たち一人ひとりのあり方が問われています。「関係ない」ではなく、「差別は許さない」「差別をなくすために積極的に行動する」といった姿勢が必要で

(人権女性政策課)

私たちのまちの保護司です

春日市には、法務大臣から委嘱された29人の保護司がおり、罪を犯したり、非行に走ったりした人たちが、立ち直り、社会で立派に更生するよう手助けをしています。

また、地域での犯罪予防、特に青少年の非行防止と健全育成にも力を注いでいます。

犯罪・非行や、覚せい剤・シンナーの乱用などでお困りの人は、遠慮なく保護司にご相談ください。

- ▽井上美貴子（岡本2）
（581）6553
- ▽宮崎一夫（岡本3）
（591）5257
- ▽郡島恒昭（小倉6）
（581）0950
- ▽窪井繁美（小倉5）
（591）8459
- ▽宮原恵年（小倉東2）
（571）6208
- ▽竹部四郎（上白水）
（581）5841
- ▽藤井卓（上白水）
（571）3083
- ▽武末政利（桜ヶ丘8）
（582）3802
- ▽片野明子（松ヶ丘2）
（596）6326

（敬称略・順不同）

- ▽富永清之（須玖南7）
（591）5119
- ▽坂井美恵子（須玖南6）
（581）5505
- ▽関戸弘子（須玖北6）
（591）2883
- ▽長濱智基（上白水）
（571）5163
- ▽笹渕善之（上白水）
（592）8133
- ▽金堂正芳（上白水）
（571）0178
- ▽勝野幸正（上白水）
（591）7987
- ▽泉安和（塚原台2）
（595）1100
- ▽谷田泰幸（紅葉ヶ丘東3）
（593）4717
- ▽武末澄子（日の出町2）
（571）4324

- ▽佐藤大祐（千歳町2）
（591）1956
- ▽大友 勝（光町2）
（591）3495
- ▽川口俊秀（若葉台西3）
（582）3520
- ▽岩佐那智子（宝町2）
（581）7927
- ▽児玉糸子（ちくし台5）
（574）0275
- ▽白水繁則（春日2）
（591）5666
- ▽竹永健二郎（春日公園7）
（591）3264
- ▽鬼倉美恵子（須玖北8）
（573）2468
- ▽手嶋正徳（昇町3）
（591）5385
- ▽窪三男（昇町5）
（591）7641

7月は現況届の提出月です



障害基礎年金

20歳前からの障害で障害基礎年金を受けている人や、福祉年金から移行して障害基礎年金を受けている人は、7月が現況届の提出月です。

現況届は、年金を引き続き受けられるかどうかを確認するための大切な書類です。現況届を提出しないと、年金の支給が一時中断されてしまいます。

届出用紙は、7月上旬までに社会保険事務所から自宅に送られてきます。

診断書が同封されている場合は、医師に診断書を書いてもらい、現況届といっしょに提出してください。

提出期限 7月31日

※ 年金を受け始めて1年以内の人は、提出の必要はありません。
提出・問い合わせ先 国保年金課

年金担当

もしものときの『障害基礎年金』

障害基礎年金は、国民年金加入中などに、病気やケガで障害を負ったときや、20歳前に障害の状態になったときに支給される年金です。

す。

障害基礎年金を受けるための3つの要件

①初診日の要件

次のいずれかに該当することが必要です。

▽国民年金の加入期間中に初診日があること

▽以前に被保険者だった人で、日本に住所があり、60歳以上65歳未満の期間に初診日があること

▽20歳前に初診日があること

②保険料の納付要件

初診日のある月の前々月までの被保険者期間のうち、保険料を納めた期間（免除期間・学生納付特例期間を含む）が3分の2以上あること。

※ 初診日のある月の前々月までの1年間に保険料の滞納がなければ、3分の2以上の要件を満たしていなくてもかまいません。

※ 20歳前に初診日がある場合は、保険料の納付要件はありませんが、本人の所得によって年金の支給額が制限されます。

③障害の状態の要件

障害認定日、または障害認定日以降65歳になるまでに、政令で定

められている障害等級の1級または2級の障害の状態になっていること（身体障害者手帳の等級とは異なります）

※ 障害認定日とは、障害等級を判定する基準日のことです。初診日から1年6か月を経過した日、またはその期間内に症状が固定した日を指します。

年金額（年間）

▽1級 100万5,300円

▽2級 80万4,200円

なお、障害基礎年金を受けるようになったとき、その人に生計を維持されている18歳未満（18歳到達年度の末日まで）の子、または20歳未満で障害の状態にある子がいる場合は、次の額が加算されます。

加算対象の子（年間）

▽1人目・2人目

各23万1,400円

▽3人目以降

各7万7,100円

※ 詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先 国保年金課年金担当



お知らせ Information



募集します 行政改革推進委員会委員

第4次行政改革大綱を作るにあたり、「春日市行政改革推進委員会」の委員を募集します。

自治体の経営に興味がある人の参加を待っています。

対象 20歳以上(平成13年4月1日現在)の市民

※ 他の審議会や協議会の委員を除きます。

募集人員 2人

任期 8月20日～平成16年8月19日

開催回数 10月～平成14年3月は、月1回程度、その後は年2回程度

時間 平日の午後7時～9時

申込方法 7月2日～16日(当日消印有効)に、指定

の申込書と、「自治体における経営について」を題材に1,200字程度にまとめた小論文を提出する

※ 募集要項・申込書は、企画情報課、ふれあい文化センター、いきいきプラザ、各児童センターに置いてあります。

申込・問い合わせ先 企画情報課 企画担当

エイエフエス AFS留学生募集

異文化体験を通して国際相互理解を深めるため、1年間、ホームステイしながら現地の高校に通う留学生制度です。

今回は、32の国と地域への留学を予定しています。

留学期間 平成14年～15年

対象 平成13年4月時点で高等学校、高等専門学校、専修学校、高等課程の1、2年生

募集定員 399人

選考 筆記試験・面接による一次選考と書類審査による二次選考により決定

応募期限 7月13日

※ 参加費用や応募方法など詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先 エイ・エフ・エス日本協会福岡事務所

(821) 20005

<http://www.afs.or.jp/>



星の観望会

天体望遠鏡から、夏の星座をのぞいてみませんか。

日時 7月28日 午後8時～9時30分(予定)

※ 天候次第で中止になることがあります。

場所 春日市野外活動場星の館 (大野城市牛頸2374-12)

※ 公共の交通機関がありません。車でお越しください。

定員 20人程度(申し込み多数の場合は抽選)

※ 中学生以下は保護者が同伴してください。

参加費 高校生以上200円、中学生以下100円

申込方法 7月20日までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 スポーツ課

(571) 3234



古代の生活を今に映し出す器たち

古代の器展

古代の人は、生活にあわせて、いろいろな形の土器を作りました。そして、土器の形は、時代とともに、さまざまに変化してきました。

これらの土器を通して、古代の人々の生活を思い浮かべてみるのも楽しいと思いませんか。いずれの企画も無料です。

古代の器展

期間 7月20日～9月30日

時間 午前9時～午後5時

※ 8月20日と9月18日はお休みします。

会場 奴国の丘歴史資料館

関連企画

講演会「弥生土器の製作技術」

中国から東南アジアの民族事例を参考に、スライドやビデオを使って、弥生土器の作り方を解説します。

日時 7月21日 午後2時～4時

場所 奴国の丘歴史資料館

講師 石橋新次さん(鳥栖市教育委員会文化財係長)

体験教室「弥生土器づくり」

中学生から大人までを対象とした講座です。

あなたも、本格的な弥生土器を作ってみませんか。

日時・行程

▽第1回「土器作り(成形)」

7月28日 午後9時～正午

▽第2回「窯づくり・土器焼き」

8月25日 午前9時～正午

▽第3回「窯出し」

8月26日 午前9時～11時

場所 奴国の丘歴史資料館

定員 40人(申込先着順)

申込方法 電話が直接窓口で申し込む

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館(岡本3-57)

(501) 1144



▲市内外の遺跡から出土した土器を展示します

みてみて きいて!

お誕生日おめでとう



川野 慶ちゃん(小倉)
平成12年7月4日生



井上 凌ちゃん(須玖北)
平成12年7月3日生



高尾 峻平ちゃん(若葉台西)
平成10年7月22日生



久本 有夏ちゃん(大谷)
平成12年7月31日生



中上 太斗ちゃん(須玖南)
平成11年7月31日生

ふれあいデイキャンプ 参加者募集

市社会福祉協議会と市知的障害者育成会が行う、日帰りのキャンプです。障害を持つ子とそうでない子が、いろんな体験や活動を通して、仲良く交流することが出来ます。

日時 8月17日

午前9時～午後4時

目的地 21世紀県民の森(佐賀県三瀬村)

集合場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

対象 市内に住む小学5・6年生と中学生

※ 8月11日 に行く、班決めと顔合わせを兼ねた事前交流会への出席が必要です。

参加費 1人500円

定員 30人(申込先着順)

申込方法 7月2日～31日

電話かファックスで申し込む

申込・問い合わせ先 市社会福祉協議会

(581) 7225

(581) 7258

航空自衛隊春日基地 ヘリコプターに乗りませんか

ヘリコプター(CH-47J)の体験搭乗を行います。

日程 8月21日～24日

※ 天候などにより中止する場合があります。

集合場所 航空自衛隊春日基地

対象 小学1年生から60歳までの健康な人

※ 未成年者は保護者の承諾が必要。

定員 120人程度(応募多数の場合は抽選)

応募方法 往復ハガキの往信面に、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、年齢、性別、血液型、職業(学生の場合は学校名、学年、親権者の氏名)、電話番号を、返信面



講演

コミュニティカレッジ公開講座 参加者募集

11歳から18歳までの子どもたちが、手作りの大紙芝居「大きなカブ」を携え、約40日かけてアジア8か国を巡る旅をしました。

子どもたちを引率した、城石さんからの心温まるメッセージをお聞きください。

日時 7月11日

午後7時～9時

会場 入場は無料です。

定員 300人

※ 託児も行います。希望者は7月19日までに申し込んでください。おやつ代として、300

の表に、郵便番号、住所、氏名を書いて、7月24日(当日消印有効)までに送る

応募・問い合わせ先 航空自衛隊春日基地広報班「体験搭乗係」(〒816-0804原町3-1-1)

(581) 4031

場所 ふれあい文化センター2階
大会議室(大谷6-24)
講師 城石俊憲さん(NPO(特定非営利活動法人)「遊び塾ありぐリス」会員)
演題 種まきの旅から8か国まで
定員 150人
問い合わせ先 社会教育課
(575) 4121



講座

緑化講習会「観葉植物の管理」 受講者募集

日時 7月25日

午後1時～3時

会場 クローバープラザ(原町3-1-7)

定員 60人(応募多数の場合は抽選)

申込方法 往復ハガキに住所、氏名、電話番号、開催日、会場名(クローバープラザ)を書いて、7月15日(必着)までに送る

申込・問い合わせ先 福岡県緑化センター(〒839-1121

3田主丸町益生田1125) 09437(2)1193

夏休みチャレンジ教室 ブーメランを作ろう

市青少年育成市民会議による、ブーメランづくり教室です。

見て・聞いて・作って、本当の科学のおもしろさを体験してみませんか。

日時 7月28日

午後1時～4時

会場 ふれあい文化センター旧館

2階実習室ほか

講師 吉村和昭さん(わくわく・ドキドキ研究所代表)

対象 小学3～6年生、中学生

※ 参加者の兄弟であれば、小学1・2年生も参加できます。

参加費 一人300円(材料費)

定員 40人(申込多数の場合は抽選)

申込方法 往復ハガキに郵便番号、住所、氏名、学校名、学年、電話番号を書いて、

7月16日(必着)までに送る

申込・問い合わせ先 春日市青少年育成市民会議(〒816-0831大谷6-24 ふれあい文化センター社会教育課内)

現在ホームヘルプサービスに従事している人、これから従事しようとしている人を対象とした養成研修です。

ホームヘルパー2級養成研修 受講者募集

(575) 4121

項を記入して提出する
※ 申し込みの際には印かんが必要。
申込・問い合わせ先 高齢障害課

福岡女学院大学 パソコン公開講座

キーボード入力の実験がある人を対象にした、ワードとエクセルの入門講座です。

期間 8月6日～11日(6日間)

時間 午前10時～11時30分

会場 福岡女学院大学日佐キャンパス(福岡市南区日佐3-1)

定員 30人(申込先着順)

受講料 1万700円

内容 ワードは文字入力からレイアウトまで、エクセルは表計算やグラフ、簡単なデータベース操作など

申込方法 7月1日～14日に電話で申し込む

申込・問い合わせ先 福岡女学院大学生涯学習センター

小型船舶操縦士免許の 更新講習会

(575) 2993

関門海技協会による、小型船舶操縦士免許の更新(失効)講習会を行います。

日程 7月5日、19日、26日、28日、8月9日、23日、25日、30日、9月6日、20日、27日、29日

※ 希望する1日を受講してください。

時間 午前9時～10時30分

▽更新 午前9時～10時30分

▽失効 午前9時～正午

※ 受付は、いずれも午前8時30分からです。

会場 福岡海技免許センター(福岡市博多区博多駅前3-5)

申込方法 電話で希望日連絡する

※ 受講料や持ってくるものなど詳しくはお問い合わせください。

申込・問い合わせ先 関門海技協会福岡海技免許センター

初めての ボランティア体験

協会福岡海技免許センター(452) 1416

ボランティア活動をしてみたいと考えている皆さん、気軽にボランティアを体験をしませんか。

日時・内容 7月23日 午前10時～正午

▽7月23日 車イス体験

▽7月24日 午前10時～正午

アイマス体験

▽7月26日 午前10時～午後3時

施設活動体験

▽7月27日 午前11時～午後1時

おもちゃ図書館体験

※ 希望日だけの参加もできます。

場所 社会福祉センター(昇町3-101)

申込・問い合わせ先 すがボランティアセンター

(501) 1136



ゴミの焼却

匿名希望

4月から、家庭内でゴミを焼やすのは法的にも禁止されたはず。でも、相変わらず煙に悩まされているという話をよく聞きます。

私も以前はよく庭で落ち葉を燃やしていました。灰は土のいい養分になるし、害虫の発生も抑えられます。それに比べ、ゴミとして出すことになると、余計な袋までもゴミにするし、庭からの贈り物も単なるゴミになってしまうだけ。

ただ“燃やすな”ではなく、何かいい方法はないのでしょうか。市でも検討してください。

私の住んでる街はNo.1

ペンネーム パートは楽し

転勤族の妻である私は、縁あって春日市に住んでいます。最初は「2～3年もすれば、また転勤するし…」と腰かけ気分でした。

しかし、今のところ転勤はなく、いつの間にか8年が経ちました。その間、私の目から見ても、春日市は変わったなあと思います。

市内に大きなショッピングモールもできて、ますます住みやすくなりました。

何かの記事で、住みやすい街ナンバー1は春日市だと知り、納得して感じます。

また、前回の市長選挙のとき、朝一番に投票しようとして早起きして夫と出かけたらテレビに映った、というのもよい思い出です。

JR春日駅の立体交差も、私が住んでいる間に完成したらいいなと思っています。



お誕生日おめでとう



阿比留萌乃ちゃん(塚原台)
平成11年7月1日生



岡本涼那ちゃん(弥生)
平成12年7月19日生



上杉茉莉ちゃん(須玖南)
平成11年7月13日生



江口夏芽ちゃん(春日公園)
平成10年7月14日生

9月生まれのお子さん募集中

写真は、お子さんの顔が大きく写っているもので、裏にお子さんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書き、広報担当まで郵送してください。
対象は3歳までで、8月1日までの到着分の中から抽選で決定します。

聴覚障害者のための無料パソコン講習会

聴覚に障害のある人を対象に、手話通訳付きのIT講習会を行います。

日時 8月4日～5日

午前9時～午後4時30分

場所 市役所6階602会議室

講習内容

▽パソコンの基本操作

▽文字の入力

▽インターネットの利用方法

▽電子メールの利用方法

対象 聴覚に障害のある20歳以上の人で、2日間とも受講できる人

※ 国・県・市の機関が行う他のIT講習会を受講した人は、受講できません。

定員 20人(申込多数の場合は抽選)
受講料 1,000円程度(教材費)
申込方法 ハガキに、①第3期IT講習会受講申込(手話通訳付き講座) ②住所③氏名

〒100-8501 春日市役所(〒816-8501 春日市役所)



資格・試験

福岡県下水道排水設備工事責任技術者試験

福岡県内の参加市町村(春日市を含む43市町)で、下水道排水設備工事の責任技術者として登録するための資格認定試験を行います。

試験日時 10月14日

午前10時～正午

試験会場

(ふりがな) ④生年月日⑤電話番号またはファックス番号を書いて、7月16日(当日消印有効)までに申し込む。

受験資格

※ 申し込みは1人1枚に限りま

す。受講決定者には、後日、受講

申込・問い合わせ先 企画情報課

情報推進担当IT講習会係

(〒816-8501 春日市役所)

☎(584) 1145

所)

▽高等学校を卒業した人で、排水設備工事または排水設備工事以外の下水道工事あるいは水道工事(以下「排水工事など」という)の設計または施工に関し、1年以上の実務経験を持つ人

▽排水工事などの設計または施工に関し、2年以上の実務経験を持つ人

受験料 1万2,000円
申込方法 所定の申込用紙に必要な事項を記入し、受験手数料等払込票をはって提出する

申込用紙配布・受付期間 7月5日～19日

日

受験対策講習会

希望者を対象に、受験に向けての講習会を開きます。

日程 9月19日・20日 (いずれか1日のみ受講)

時間 午後1時30分～4時30分

会場 福岡ソフトリサーチパーク

センタービル

受講料 8,000円(テキスト代を含む)

申込方法 受験申込時に一緒に申し込む

問い合わせ先 市下水道課業務担当

当

当



環境

環境学習ワークショップ「水辺教室」参加者募集

採取した水生生物の種類や数で、川の汚染の度合いを調べる「水辺

教室」を行います。

子どもたちの夏休みの自由研究にもピッタリです。

なお、参加者が調べた結果は、集計され、環境に関する全国的な統計に活用されます。

日時 8月4日 (少雨決行)

午前9時～午後3時

場所 牛頸川(春日市)と那珂川(那珂川町)

対象者 市内に居住する小学生とその保護者

定員 20組程度(応募多数の場合は抽選)

申込方法 7月17日(必着)までに、ハガキ、ファックス、Eメールで、住所、氏名(希望者全員分)、年齢(学年)、性別、電話番号を連絡する

申込・問い合わせ先 環境対策課

環境計画担当(〒816-8501 春日市役所)

☎(584) 1147

Eメール ksg@city.kas

uga.fukuoka.jp

大規模小売店舗立地法 意見の提出ができます

須玖北1-1に、大規模小売店舗(家電量販店、店舗面積3,357㎡)が出店を予定しています。市民は、大規模小売店舗立地法に基づき、生活環境保持のために意見を提出することができます。なお、出店の概要がわかる資料を市役所などで閲覧することができます。

意見提出 8月27日(必着)までに、所定の様式で県福岡商工事務所に提出する。

問い合わせ先
▽福岡県福岡商工事務所(〒812-0046福岡市博多区吉塚本町9-15中小企業振興センター5階)

(622) 1040
▽県商業・地域経済課(福岡市博多区東公園7-7)

(651) 1111
▽市地域づくり課



健康・保健

年に一度は健康診断 ご利用ください 検診チケット

今年度の成人検診を、平成13年7月から同14年6月まで、1年間をかけて実施します。

対象者には6月下旬に検診チケットを郵送しました。自分の誕生日に受診すると受け忘れがなくて便利です。

なお、集団検診は予約制です。検診チケットについている往復ハガキで予約してください。

また、基本健康診査を受けた後は、いきいきプラザで健康度測定を受けると、より詳しく自分の健康状態を知ることができます。

対象 市内に住む20歳(結核検診は16歳)以上で、職場や学校などで検診を受けられない人(チケットは23歳以上の人に送付しています)

検診項目

- ① 基本健康診査
 - ② がん検診(胃、大腸、子宮、乳房)
 - ③ 結核検診
 - ④ いきいきドック(①から③を一度に行う半日ドック。希望すれば歯科健診およびエコー検診も受けることができます)
 - ⑤ 骨粗しょう症検診
 - ⑥ 歯科健診
- ※ 詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先 健康課

(501) 1134

みんなで楽しく歩きませんか 健康ウォーク

市内を巡る手軽なウォーキングで、健康づくりをしませんか。歩きやすい服装、運動靴、帽子で参加してください。

日程・コース(小雨決行)

- ▽7月10日 春日公園コース
 - ▽8月7日 白水大池公園コース
 - ▽9月11日 岡本遺跡コース
- ※ いずれのコースも約6・5km。

集合時間 午前9時30分

集合場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

※ 大雨の場合はいきいきプラザでストレッチ体操を行います。

問い合わせ先 健康課

(501) 1134

子育て教室 「あかちゃんとの遊び」

1歳未満の子どもとその親の交流の場です。

気軽に参加ください。

日時 7月11日

午前10時30分～正午

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

持ってくるもの 母子健康手帳

問い合わせ先 健康課

(501) 1134

高齢者よい歯を表彰します 筑紫歯科医師会

80歳以上(4月1日現在)で、自分の歯が20本以上ある人を無料で健診し、記念品を贈呈します。

近頃の筑紫歯科医師会会員診療所まで、気軽にお申し出ください。なお、特に優良な人を、福岡県大会へ推薦します。

詳しくはお問い合わせください。

健診期間 8月10日 まで

問い合わせ先 筑紫歯科医師会

(572) 8211

筑紫保健所 精神保健福祉家族会講演会

精神障害者の家族や関係者などを対象にした講演会です。参加は無料です。

日時 7月24日

午後1時30分～3時

会場 筑紫保健所2階大会議室

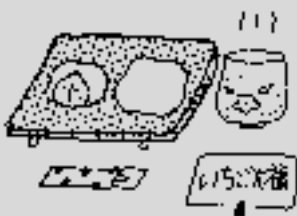
(大野城市白木原3-5-25)

演題 今までの社会復帰活動からの学び「ある事例を通して」

講師 増富信子さん(福岡病院社会復帰支援センター所長)

問い合わせ先 筑紫保健所精神保健福祉係

(513) 5585



イツセイ募集中

ハガキに題名、住所、氏名、電話番号を書いて送ってください。とく名やペンネーム可。
なお、編集の都合で、原文を要約したり、表現を変えたりすることがあります。
あて先 〒816-8501春日市役所 広報担当「イツセイ」係
※ 掲載した人には図書券(500円分)を進呈します。



相談

福岡法務局筑紫支局 無料法律相談

福岡法務局筑紫支局と人権擁護委員協議会による、弁護士との無料法律相談です。

日時 7月26日、8月9日

午後1時～4時

場所 福岡法務局筑紫支局1階相談室（筑紫野市二日市67

4-1）

申込方法 両日とも7月19日 午前8時30分以降に電話で予約する（各先着5人）

申込・問い合わせ先 福岡法務局筑紫支局

(922) 2881



スポーツ

春日市障害者水泳教室 受講生募集

知的障害者と身体障害者を対象にした水泳教室です。参加は無料です。

期間

▽知的障害者水泳教室

8月4日～9月15日

（毎週土曜日 計7回）

▽身体障害者水泳教室

8月5日～9月16日

（毎週日曜日 全7回）
時間 午後5時～6時30分
会場 市民スポーツセンター温水プール（大谷6-28）

定員 各20人（申込多数の場合は選考して決定）

申込方法 指定の申込用紙に必要な事項を記入し、7月18日（必着）までに提出する

※ 申込用紙は、市役所、いきいきプラザ、社会福祉センター、福祉ぱれつと館に置いてあります。

申込・問い合わせ先 高齢障害課

8月開講
温水プール水泳教室

マイペースで、楽しみながら健康づくり、体力づくりをしませんか。

水中ウォーキング教室

対象 18歳以上の入

日程 8月1日～9月19日

（毎週水曜日 全8回）

時間 午前10時～正午

定員 30人

メンズバラエティー教室

対象 18歳以上の男性

日程 8月2日～9月20日

（毎週木曜日 全8回）

時間 午後7時～9時

定員 30人

ブレスマスター教室

対象 18歳以上のクロールの息継ぎが苦手な人
日程 8月3日～9月21日
毎週金曜日 全8回
時間 午前10時～正午
定員 30人

※ いずれも申込多数の場合は抽選。結果は当選者にのみ通知します。

場所 市民スポーツセンター温水プール（大谷6-28）

参加費 1教室2,000円（使用料金を含む）

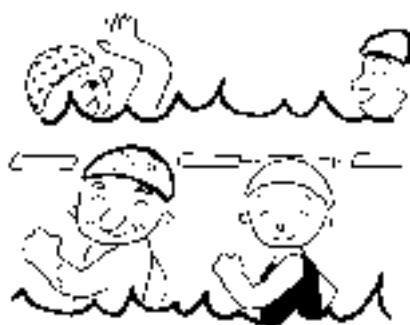
申込方法 7月15日 午後5時までに、電話かファックスで希望する教室名、住所、郵便番号、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号を連絡する

申込・問い合わせ先 スポーツ課

温水プール担当

☎ (585) 3500

(915) 1634



きれいになったよ クリーン作戦

5月27日、市内全域でクリーン作戦が行われました。

どの地区でも、朝早くから多くの住民が参加。約1時間にわたって、空きカン拾い、草取り、溝さらいなどを行いました。

参加者の一人は、集められたゴミを見て、「以前に比べてポイ捨ての空きカンなども減ったようだ。住民のマナーが向上している証拠でしょうか」と喜んでいました。

なお、この日回収された空きカンなどは、春日大野城リサイクルプラザに集められ、再利用されます。



▷おかげで街がきれいになりました

私にもできた ニュースポーツ体験教室

楽しみながら新しいスポーツを体験してもらおうと、5月27日、市民スポーツセンターでニュースポーツ体験教室が行われました。

ニュースポーツは、レクリエーションの要素を取り入れた軽スポーツで、だれもが気軽に、しかも安全に楽しめるようにと考案されたものです。

この日は子どもから高齢者まで53人が参加。体育指導員の熱心な指導を受けながら、ファミリーバドミントン、ペタンク、インディアカ、ラージボール卓球、ドッジビーの5種目を体験しました。参加者たちは、「意外に簡単ね」「ちょうどいい運動ばい」などと話しながら、存分に楽しんでいました。

※ 次回は、8月19日に行う予定です。お問い合わせはスポーツ課まで。



◁手で羽根を打つインディアカ



＝先方への電話は7月1日
以降をお願いします＝

【ゆずります】

●NTTドコモポケットボ
ードピュア▷青色▽説明書
付▷新品同様▷2千円▷櫻
井 090(4347)1987

●油圧ステッパー(室内用健
康足ふみ器具)▷オムロン製
▷時間・歩数・カロリーメ
ーター付▷説明書付▽青色
▷重さ10kg▷3千円▷森本
(586)2337

●アコースティック(フォーク)
ギター▷モーリス製▷説明
書、保証書、チューナー
付▷1万円▽石橋 (588)
1810

●夏物スーツ●スカート●
ズボン●カッパ▷各500円
●ちようちん▷新品▷無料
▷吉本 (501)3017

《このコーナーの掲載は》

ハガキに、住所、氏名(匿名不可)、電話番号、品物名(色、サイズ、特徴など詳しく)、有料・無料の別(有料の場合は1万円を上限とする希望価格)などを書いて市役所広報担当に送ってください。

※ このコーナーは、リサイクルを進めるための伝言板です。

営利目的での利用はご遠慮ください。

なお、品物の引き取り方法やクレームについては、直接当事者間で話合ってください。

募集人員 30人

対象 市内に住んでいる小学4～6年生

場所 勤労青少年ホーム2階体育室(大谷6-28)

時間 午後3時～5時

期間 7月21日～9月1日(7月28日を除く毎週土曜日 計6回)

市バレーボール協会
小学生バレーボール教室生募集

バレーボールで、楽しく汗を流しませんか。

問い合わせ先 眞

(592) 9263

場所 春日北中学校武道場

※ 会費など詳しくはお問い合わせください。

練習日時 毎週土曜日
午後7時～8時

受講料 1,000円(スポーツ安全保険料を含む)

申込方法 7月14日 までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 市バレーボール協会事務局(畑)

(582) 8730(昼間)
(501) 4309(夜間)

春日南ママバレーボール部員募集

春日南小学校区に住む人が対象です。初心者も大歓迎です。

練習日 毎週火・木曜日

時間 午後7時30分～9時30分

場所 春日南小学校体育館

問い合わせ先 橋本

(584) 4686(午後9時以降)

水泳大会のため使用できません
屋外50mプール

水泳大会開催のため、市民スポーツセンターの屋外50mプールの一般利用ができません。

利用できない日 7月15日・24

▽住所移転のため、他の市町村に

不在者投票ができる場合

▽仕事などの場合

▽旅行などの場合

個人的な用事や事故のために投票区外にいる場合

▽病気などの場合

病気、けが、出産、身体の障害などで歩行困難な場合

▽住所移転のため、他の市町村に

不在者投票の期間・時間・場所

告示日から投票日の前日まで

午前7時～午後8時

選挙管理委員会が定めたところ

郵便による不在者投票

身体障害者や戦傷病者で「郵便投票証明書」の交付を受けている人は、郵便による不在者投票ができます。

郵便投票証明書の交付を受けた人やその有効期限が切れている人は、選挙管理委員会へ、早めに申請手続きをしてください。

詳しくは、市選挙管理委員会事務局までお問い合わせください。

(春日市明るい選挙推進協議会)

施設内容 屋内浴室、サウナ、露天風呂、ジャグジーバス、屋外温泉プール、休憩室、レストラン、観光物産売店など

問い合わせ先 筑前大島温泉「さざなみ館」

0940(72) 2681

7月7日オープン
筑前大島温泉「さざなみ館」

玄海灘に浮かぶ大島(宗像郡大島村)に、7月7日、村営の天然温泉施設「さざなみ館」がオープンします。

海を眺めながら温泉につかっているのびりませんか。皆さん遊びにきてください。

開館時間 午前10時～午後10時

※ 10月～3月は午後9時まで。

休館日 毎月第4水曜日

入館料

▽中学生以上 600円

(会員は500円)

▽5歳～小学6年生 400円

(会員は300円)

天ぷら、ジャグジーバス、屋外温泉プール、休憩室、レストラン、観光物産売店など

問い合わせ先 筑前大島温泉「さざなみ館」

0940(72) 2681

7月7日オープン
筑前大島温泉「さざなみ館」

玄海灘に浮かぶ大島(宗像郡大島村)に、7月7日、村営の天然温泉施設「さざなみ館」がオープンします。

海を眺めながら温泉につかっているのびりませんか。皆さん遊びにきてください。

開館時間 午前10時～午後10時

※ 10月～3月は午後9時まで。

休館日 毎月第4水曜日

入館料

▽中学生以上 600円

(会員は500円)

▽5歳～小学6年生 400円

(会員は300円)

天ぷら、ジャグジーバス、屋外温泉プール、休憩室、レストラン、観光物産売店など

問い合わせ先 筑前大島温泉「さざなみ館」

0940(72) 2681

7月7日オープン
筑前大島温泉「さざなみ館」

玄海灘に浮かぶ大島(宗像郡大島村)に、7月7日、村営の天然温泉施設「さざなみ館」がオープンします。

海を眺めながら温泉につかっているのびりませんか。皆さん遊びにきてください。

開館時間 午前10時～午後10時

※ 10月～3月は午後9時まで。

休館日 毎月第4水曜日

入館料

▽中学生以上 600円

(会員は500円)

▽5歳～小学6年生 400円

(会員は300円)

天ぷら、ジャグジーバス、屋外温泉プール、休憩室、レストラン、観光物産売店など

問い合わせ先 筑前大島温泉「さざなみ館」

0940(72) 2681

7月7日オープン
筑前大島温泉「さざなみ館」

玄海灘に浮かぶ大島(宗像郡大島村)に、7月7日、村営の天然温泉施設「さざなみ館」がオープンします。

海を眺めながら温泉につかっているのびりませんか。皆さん遊びにきてください。

開館時間 午前10時～午後10時

※ 10月～3月は午後9時まで。

休館日 毎月第4水曜日

入館料

▽中学生以上 600円

(会員は500円)

▽5歳～小学6年生 400円

(会員は300円)

天ぷら、ジャグジーバス、屋外温泉プール、休憩室、レストラン、観光物産売店など

問い合わせ先 筑前大島温泉「さざなみ館」

0940(72) 2681

7月7日オープン
筑前大島温泉「さざなみ館」

玄海灘に浮かぶ大島(宗像郡大島村)に、7月7日、村営の天然温泉施設「さざなみ館」がオープンします。

海を眺めながら温泉につかっているのびりませんか。皆さん遊びにきてください。

開館時間 午前10時～午後10時

※ 10月～3月は午後9時まで。

休館日 毎月第4水曜日

入館料

▽中学生以上 600円

(会員は500円)

▽5歳～小学6年生 400円

(会員は300円)

天ぷら、ジャグジーバス、屋外温泉プール、休憩室、レストラン、観光物産売店など

問い合わせ先 筑前大島温泉「さざなみ館」

0940(72) 2681

7月7日オープン
筑前大島温泉「さざなみ館」

玄海灘に浮かぶ大島(宗像郡大島村)に、7月7日、村営の天然温泉施設「さざなみ館」がオープンします。

海を眺めながら温泉につかっているのびりませんか。皆さん遊びにきてください。

開館時間 午前10時～午後10時

※ 10月～3月は午後9時まで。

休館日 毎月第4水曜日

入館料

▽中学生以上 600円

(会員は500円)

▽5歳～小学6年生 400円

(会員は300円)

天ぷら、ジャグジーバス、屋外温泉プール、休憩室、レストラン、観光物産売店など

問い合わせ先 筑前大島温泉「さざなみ館」

0940(72) 2681

7月7日オープン
筑前大島温泉「さざなみ館」

玄海灘に浮かぶ大島(宗像郡大島村)に、7月7日、村営の天然温泉施設「さざなみ館」がオープンします。

海を眺めながら温泉につかっているのびりませんか。皆さん遊びにきてください。

開館時間 午前10時～午後10時

※ 10月～3月は午後9時まで。

休館日 毎月第4水曜日

入館料

▽中学生以上 600円

(会員は500円)

▽5歳～小学6年生 400円

(会員は300円)

天ぷら、ジャグジーバス、屋外温泉プール、休憩室、レストラン、観光物産売店など

問い合わせ先 筑前大島温泉「さざなみ館」

0940(72) 2681

7月7日オープン
筑前大島温泉「さざなみ館」

玄海灘に浮かぶ大島(宗像郡大島村)に、7月7日、村営の天然温泉施設「さざなみ館」がオープンします。

海を眺めながら温泉につかっているのびりませんか。皆さん遊びにきてください。

開館時間 午前10時～午後10時

※ 10月～3月は午後9時まで。

休館日 毎月第4水曜日

入館料

▽中学生以上 600円

(会員は500円)

▽5歳～小学6年生 400円

(会員は300円)

天ぷら、ジャグジーバス、屋外温泉プール、休憩室、レストラン、観光物産売店など

問い合わせ先 筑前大島温泉「さざなみ館」

0940(72) 2681

7月7日オープン
筑前大島温泉「さざなみ館」

玄海灘に浮かぶ大島(宗像郡大島村)に、7月7日、村営の天然温泉施設「さざなみ館」がオープンします。

海を眺めながら温泉につかっているのびりませんか。皆さん遊びにきてください。

開館時間 午前10時～午後10時

※ 10月～3月は午後9時まで。

休館日 毎月第4水曜日

入館料

▽中学生以上 600円

(会員は500円)

▽5歳～小学6年生 400円

(会員は300円)

天ぷら、ジャグジーバス、屋外温泉プール、休憩室、レストラン、観光物産売店など

問い合わせ先 筑前大島温泉「さざなみ館」

0940(72) 2681

7月7日オープン
筑前大島温泉「さざなみ館」

玄海灘に浮かぶ大島(宗像郡大島村)に、7月7日、村営の天然温泉施設「さざなみ館」がオープンします。

海を眺めながら温泉につかっているのびりませんか。皆さん遊びにきてください。

開館時間 午前10時～午後10時

※ 10月～3月は午後9時まで。

休館日 毎月第4水曜日

入館料

▽中学生以上 600円

(会員は500円)

▽5歳～小学6年生 400円

(会員は300円)

天ぷら、ジャグジーバス、屋外温泉プール、休憩室、レストラン、観光物産売店など

問い合わせ先 筑前大島温泉「さざなみ館」

0940(72) 2681

7月7日オープン
筑前大島温泉「さざなみ館」

玄海灘に浮かぶ大島(宗像郡大島村)に、7月7日、村営の天然温泉施設「さざなみ館」がオープンします。

海を眺めながら温泉につかっているのびりませんか。皆さん遊びにきてください。

開館時間 午前10時～午後10時

※ 10月～3月は午後9時まで。

休館日 毎月第4水曜日

入館料

▽中学生以上 600円

(会員は500円)

▽5歳～小学6年生 400円

(会員は300円)

天ぷら、ジャグジーバス、屋外温泉プール、休憩室、レストラン、観光物産売店など

問い合わせ先 筑前大島温泉「さざなみ館」

0940(72) 2681

7月7日オープン
筑前大島温泉「さざなみ館」

玄海灘に浮かぶ大島(宗像郡大島村)に、7月7日、村営の天然温泉施設「さざなみ館」がオープンします。

海を眺めながら温泉につかっているのびりませんか。皆さん遊びにきてください。

開館時間 午前10時～午後10時

※ 10月～3月は午後9時まで。

休館日 毎月第4水曜日

入館料

▽中学生以上 600円

(会員は500円)

▽5歳～小学6年生 400円

(会員は300円)

天ぷら、ジャグジーバス、屋外温泉プール、休憩室、レストラン、観光物産売店など

問い合わせ先 筑前大島温泉「さざなみ館」

0940(72) 2681

7月7日オープン
筑前大島温泉「さざなみ館」

玄海灘に浮かぶ大島(宗像郡大島村)に、7月7日、村営の天然温泉施設「さざなみ館」がオープンします。

海を眺めながら温泉につかっているのびりませんか。皆さん遊びにきてください。

開館時間 午前10時～午後10時

※ 10月～3月は午後9時まで。

休館日 毎月第4水曜日

入館料

▽中学生以上 600円

(会員は500円)

▽5歳～小学6年生 400円

参加しませんか

SOHOアンビシャスフォーラム

SOHO（スモールオフィス・ホームオフィス）とは、電子ネットワークなどを利用し、個人が自宅などに小さな事務所を設け、仕事を行う新しい事業形態です。

21世紀の新しい働き方として注目されているこのSOHOについて、一緒に考えてみませんか。

日時 7月19日

午後1時30分～6時

会場 ソラリア西鉄ホテル8階彩雲の間（福岡市中央区天神2-2-43）

内容 講演、パネルディスカッション、交流会

参加費 2,000円（交流会に参加する場合のみ）

定員 300人（申込先着順）

申込期限 7月17日

※ 申込方法など詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先 県新雇用開発課

(643) 35903

高齢者の生活を支援します 軽度生活支援事業

一人暮らしの高齢者が安心して生活できるように、日常生活のお手伝をします。

対象 おおむね65歳以上の高齢者のみの世帯

作業の内容

▽外出時の援助

▽庭の草取り

▽家屋、電気製品などの簡単な修繕

▽家屋内の整理整頓など

※ 利用には、一部自己負担があります。

詳しくは、お問い合わせください。

（高齢障害課高齢担当）



高齢者住宅の増改築 資金を貸し付けます

福岡県は、高齢者の居室などを増改築するために必要な資金を貸し付けます。

貸付限度額 150万円

利息 年3%

返済方法 10年以内（据え置き期間6か月を含む）の元利均等月賦償還

貸付予定件数 5件（申込先着順）

申込方法 11月30日 までに必要書類を提出する

申込・問い合わせ先 市高齢障害課高齢担当

助成します

高齢者・障害者のための住宅改造

日常生活に介護を必要とする高齢者や身体障害者が、生活しやすいように住宅を改造する場合に、改造費用の一部または全部を助成します。

浴室・便所・玄関・廊下・台所・階段・居室・洗面所などの改造が対象です。ただし、全面的に改築・新築する場合は対象となりません。

対象者（いずれかに該当する人）

▽介護保険要介護認定で、要支援および要介護1～5の判定を受けた人

▽身体障害者手帳の交付を受け、その等級が1級または2級の人

▽療育手帳の交付を受け、障害の程度がAの人

▽補装具として車イスなどの交付を受けている人

※ いずれも、生計中心者の住民税および所得税課税年額が非課税の世帯に限ります。

なお、介護保険の住宅改修費、身体障害者日常生活用具給付他の制度がある場合には、その制度が優先します。

対象となるもの 浴室、便所、玄関、廊下、台所、階段、居室、洗面所などの改築

※ 全面改築や新築の場合は、対象になりません。

助成額 上限30万円

募集件数 10件程度（申込先着順）

申込期間 7月2日～16日

※ 期間中に定員に満たない場合は、以後順次受け付けます。

※ 申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先 高齢障害課



青年経営者の集い 春日市商工会青年部

市内で事業を営む人や、これから独立して開業しようとする人で、20～30歳代の人を対象にした青年経営者の集いです。

日時 7月24日

午後7時30分～9時（受付午後6時30分）

会場 春日市商工会館大ホール（伯玄町2-24）

内容 若手経営者の体験発表、名刺交換会、懇親会など

参加費 1,000円

申込方法 7月19日 までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 市商工会

(581) 1407

福祉の職場説明会

社会福祉施設などに就職を希望する人を対象に職場説明会を開きます。

入場は無料です。直接会場にお越しください。

日時 7月20日

午前10時30分～午後4時（受付午前10時～午後3時）

会場 クロバープラザ大ホール（原町3-1-7）

内容

▽福祉施設職員などの面談

▽インターネット全国福祉求人検索コーナー

▽福祉関係資格取得相談

▽求職登録・相談

▽資料情報提供

問い合わせ先 福岡県福祉人材センター

(584) 3310



国保いろいろ 国保税の滞納にご注意

保険証を返還してもらいます

災害などの特別の事情がないのに、納期限を1年過ぎてても国保税を滞納している場合は、保険証を返還していただきます。

この場合、代わりに「資格証明書」をお渡しします。

資格証明書とは

保険証で病院にかかると、一部負担金(医療費の3割または2割)を支払って済みます。

しかし、資格証明書の場合は、

いったん、医療費全額(10割)を支払わなければなりません。

払い戻しは受けられるの

後日、申請すれば、支払った医療費の7割または8割相当額の払い戻しを受けることができます。

ただし、その時点で、国保税に滞納がある場合は、払い戻し金の全部または一部が差し止められます。それでも国保税の納付がない場合は、滞納している国保税に充てられます。

納付が困難な場合

納付が困難な事情があるとき

は、早めに相談してください。
分割納付などの相談にも応じます。

(国保年金課 国保担当)

戦没者の遺族の皆さん 特別弔慰金を支給します

第7回特別弔慰金の請求は、平成14年4月1日までです。まだ請求していない人は、早めに手続きをしてください。

対象者(以下の要件をすべて満たす人)
▽戦没者などの死亡当時に、その戦没者の三親等内にあつた親族
▽平成7年4月1日から平成11年

3月31日までの間に、公務扶助料、遺族年金などの受給資格を有する人がいなくなった人
※ 第6回特別弔慰金を受給中の人は請求できません。

支給内容 額面24万円で6年償還

の記名国債

問い合わせ先 厚生課厚生担当

市民課職員を語る不審な電話 ご注意を

最近、市民課の職員を装い不審な電話をかける事件が発生しています。

手口は、「台帳整備をするため」と偽り、家族構成や勤務先などの

「このじろーしゃはいくられすな」と尋ねている年配の男性を見て、いたく郷愁を覚ええました。

「カロノウロンヤノカログチイ、ワクドウノロツピキフクローロツタヤナア」は、「角のうどん屋の門口い、ワクドウの6匹ふくろうどつたやなあ」ということです。

「ふくろうどる」は、「しゃがん」であるという意味です。

さて、もとに戻って、「イボ」ができるというのは、ワクドウの表皮の形状からの連想かもしれませんが。

それにしても、昔の子どもはどうしてあんなにイボができたのでしょうか。

イボはお地藏さまに供えてある

石ころでこすると治るといわれていました。
春日地区の「下のお地藏さま」の場合、イボが治ると、お礼に牛頸川からこぶし大の石を拾ってきて、自分の年の数だけ返す習わしがありました。
春日市郷土史研究会 平田善積



郷土のことわざ

まじない・うらない

・縁起 その3

『赤トンボはご先祖様のお使い』

赤トンボは盆トンボともいいます。赤トンボは8月のお盆のころになると、急に群れをなして人家の近くを飛遊するようになります。

子どもたちは、ヤンマやシオカラトンボは捕って遊びますが、赤トンボは捕りませんでした。赤トン

ボには「仏様の乗ってござる」教えられていたからです。
『クチナワ(口縄・ヘビ)の抜け殻を見つけるとマン(運)のよか』
『クチナワの抜け殻を三徳(財布)に入れておくと金持ちになる』
『ヤジラミ(青大将)は家の主だから殺してはいけない』
ヤジラミは納屋などでよく見かけました。ニワトリの卵やネズミをのみこんでいるヤジラミを見つけた子どもたちが大騒ぎをしている光景も、珍しいことではありませんでした。

『イタチが前を横切ると縁起が悪い』

昔は、イタチが人家の近くの小道を横切るのはよくあることでし

児童センターが
まっぴーびー。

日時 7月19日
午後2時～4時

場所 平田台公民館

対象 小学生以上

定員 30人（申込先着順）

参加費 50円（材料費）

申込・問い合わせ先 光町
児童センター

7月のスケジュール

なるほど

WASUGA

問1

市報かすがに情報を届けてくれる人は？

- ①広報レポーター
- ②広報サポーター
- ③市民特派員

問2

奴国の丘歴史資料館で行われるのは？

- ①弥生の里児童画大賞展
- ②古代の器展
- ③古代進は宇宙戦艦ヤマトの乗組員

問3

環境学習ワークショップで行くのは？

- ①牛頸川うしくびがわ
- ②諸岡川もろおかがわ
- ③御立川みかさがわ

問4

公民館や公園にやってくる児童センターは？

- ①自動児童センター
- ②手動児童センター
- ③移動児童センター

問5

お地蔵さまにお供えの石ころでこすると治るのは？

- ①イボ
- ②ホクロ
- ③水虫

応募方法／ハガキに、①市報の月日号②クイズの答え③住所④氏名⑤電話番号⑥市報に関する感想や要望などを書いて、送ってください。

あて先／〒816-8501春日市役所広報担当
締め切り日／7月20日（必着）

賞品・当選発表／
全問正解者の中から抽選で、10人に図書券（500円分）を差し上げます。
なお、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

ヒント ほかのページを見てください。

前号の答え

- 問1 ③出前トーク
- 問2 ①ツバメ
- 問3 ②非拘束名簿式
- 問4 ①中学生以上の人
- 問5 ①守る・創る・育む
（応募総数 69通）

曇りのち晴れ

2000年の時を超えて 弥生琴復元



しのはらしげき
篠原繁樹さん(75歳)〔光町〕

※当日は奴国の丘歴史公園（岡本3-57）で午後7時30分から演奏される予定です。

ところが、取り掛かってみると、すぐに壁にぶつかりました。というのも、わが国には、弥生時代の琴の製作に関する頼みの文献がなかったのです。これでは、復元のしようがありません。とりあえず出土品の正確な複製だけでも、ということになり、機械設計技師だった篠原さんに出

たところ、この貴重な発見を多くの人に知ってもらおうと、郷土の歴史に詳しい人たちでつくる「春日市郷土史研究会」が復元に着手。その中心的な役割を果たしたのが篠原繁樹さんでした。

市内の遺跡から出土した一枚の板切れから復元された弥生琴が、7月20日、「弥生の里音楽祭」のオープニングコンサートでその音色を聴かせます。

琴そのものは21年も昔に復元されていたのですが、この琴のために曲が作られ、実際に演奏されるのは今回が初めてのことです。そもそも、この板切れは、昭和53年、上白水の新幹線博多車両基地付近の辻畑遺跡から出土。それが弥生時代後期の琴の上部で、国内最大級のものであることが判明していました。

音が回ってきたというわけです。「さっそく出土品を採寸して設計図面を作り始めました。また、仕事の合間を見つけては、奈良時代の類似の文献を調べたり、専門家に尋ねたりもしました」と、精力的に取り組んだ日々を振り返ります。

幸い、出土した板には大小12の穴が残っており、篠原さんは、これらを丹念に観察。専門知識を生かして弦の張り方や共鳴板（下板）の取り付け方法なども一つひとつ解明していったのです。

「不明な部分は推測するにしても、時代考証に基づいて、より正確を期すよう努めました」とその苦労も語る篠原さん。

こうして複製のみならず、その全体像を解明した図面が完成。福岡市内の琴メーカーに依頼して、出土品と同じ「もみの木」を用いて復元品を作り上げました。着手から2年が経っていました。



散歩道

市長と語る



今月から11月にかけて、市長が全地区に赴き、それぞれの地区の住民と意見交換する「出前トーク」が始まります。日ごろの過密な日程をやりくりしながら、市民の皆さんとのふれあいを広げるため、また、市役所を身近でわかりやすいものにするため、自らが率先しての試みです▼私は福岡市に何十年と住んでいます、市長が地区の公民館に来て懇談したことなど一度もありません。物理的に無理だと言われればそれまでですが、何か方法はあるのではと思いながらも、さて、それでは市長と何を話せばいいのだろうか、と考え込んでしまいました。やはり、身近な生活環境のことになるのでしょうか▼私は大きな池の傍らに住んでいます、この池の水と周囲の緑、そこにいるさまざまな生物のおかげで、日々癒されたり安らいだりしています。今が、一年中で最も美しい時季で、この池を巡る小道は、私の最高の散歩道になっています▼もし、私に、春日市民のように市長と語る機会があるとしたら、喜んで出かけていき、私の大切な散歩道のことを話したいと思います。

（聖）

“おはなし”っておもしろい 絵本の読み聞かせ会

5月21日、春日北小学校で、県立図書館の川島久美子^{かわしまくみこ}さんを迎えて、絵本の読み聞かせ会が行われました。

同校では、4月から「本の読み聞かせ」が始まり、このお話ボランティアを増やすことが今回の目的。児童だけでなく、保護者にも参加を呼びかけて行われました。

まずは子どもたちと保護者の前で読み聞かせ。おはなしが始まると、子どもたちは急に静かになり、みんな、まるで主人公になったかのようにおはなしに引き込まれていました。

その後は、保護者だけを対象に本を読んでもらいましたが、“大人にとっても、おはなしを聞くのは楽しいことなのだ”と、みんな実感した様子でした。

そのおかげか、この日、新たに8人のおはなしボランティアが誕生しました。

広報レポーター やまわきともこ 山脇友子



＜読み聞かせをする川島さん＞



＜真剣に耳を傾ける保護者たち＞



お年寄りってこんなに大変 下白水南公民館家庭介護教室



△ウムー、これは大変だ！

市保健婦の指導のもと、6月1日、下白水南公民館で家庭介護教室が行われました。

この教室は、毎週1回、全6回にわたって講義と実習を行いながら、家庭での介護のコツを身に付けてもらおうというもの。

初日のこの日は、実際に介護をしている人や介護について勉強している人など、20代～80代の男女約20人が参加しました。

まず、体におもりをつけたり特殊なメガネをかけたりして、高齢者になったときの体の状態を疑似体験。参加者たちは、「動きにくい」「字が見にくい」など、思いどおりにならないもどかしさに驚いた様子。

介護にあたっては、まず相手の体の状態を理解してあげることが大切だということを身をもって学んだようです。

広報レポーター ほり のりこ 堀 雅子

5月の人の動き

- 市の人口 **106,449人**
(前月比+98人)
- 女 **53,926人** 男 **52,523人**
- 世帯数 **40,899世帯**
- 転入 653人 ●出生 125人
- 転出 626人 ●死亡 40人
(5月31日現在)

発行／春日市役所
編集／春日市役所企画情報課広報担当
印刷／(資)四ヶ所印刷
〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5
☎092(584)1111
URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>



R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています。



◆モデルさんには、写真をさしあげます。

△いただきまーす (竜岩自然の家)